



3月 たんぽぽだより

2022. 3. 1

2月はクラス懇談会にご参加くださいありがとうございました。新型コロナウイルス感染拡大に伴い時間を縮小したり、保護者の方にお話しをしていただく時間をとることができない中でしたが、園での様子や保育のことを伝える機会を持たせていただいたことをうれしく思います。今年度も残り1か月となりました。4月、子どもたちと出会ってから一緒に過ごしてきて、子どもたちの成長を保護者の方と共に見させていただき、“大きくなったな～”と感じることがたくさんあります。出会った初めのころは人見知りをしていた子どもたちが「センセー！」と呼んでくれて、甘えてくれて、関りを求めてくれる姿や、やってみようとする姿に成長を感じます。この1か月、大きくなったことを子どもたちにたくさん感じてもらい、うれしいきもち、やってみたい気持ちをたくさん膨らませていけたらと思っています。



～お兄さん、お姉さんになったよ～たんぽぽさんになって1年。みんなそれぞれ大きくなりました。

(た1のお友だち) …色々なことに興味津々。「やってみる?」ときかれると「うん!」と張り切ったり、恥ずかしかったりドキドキして「しないー!」ということもあるけれどお友だちがしていると「やっぱりする!」とやってみようとする子どもたち。お友だちへの意識が高くなり「〇〇ちゃんくるかなー?」「きょうはおやすみ…」など気にかけたり、「いっしょにあそぼう!」と言葉や態度で誘ったり…自分の気持ちをお友だちや保育者にしっかり伝えてくれるようになりました。

(た2のお友だち) …毎日ジブンデ着替えや排泄、お友だちのお手伝いまでやってみたい!と思えるようになってきました。お友だちが泣いていたり困っていると「ダイジョウブ?」と心配したりと優しい心を持った子どもたち。時にはイヤイヤ言ったり困らせてみようとニヤニヤして悪いことも楽しむおちゃめな子どもたちですが「やってみたい強い気持ち」「できたときの自信」を全力で出してくれています。

(た3のお友だち) …ふたばさんにお引越しして「ふたばさんになったね～」と言われたときに「うん!」と返事をする表情がうれしそうでちょっぴりお兄さん、お姉さんになったことをドキドキしながらも喜んでいる姿が見られます。生活の一つ一つを自分で取り組むようになり、ロッカーに汚れ物袋を片付けることなど「こう?」と確認しながら自分で入れたり、手洗いに行き、「順番ね」と言われてまだまだ「いや～」「したい～」と待つことが難しいこともありますが少しずつ順番や待つということも気付けるようになってきましたよ。

(た4のお友だち) …2月に新しいお友だちがきて5人になった元気一杯の、た4のお友だち。小さいお友だちがとことこからお引越してきて、保育者が小さいお友だちに関わっていると“ぼくみて”といわんばかりにアピールしていましたが、取り組んでいる姿に「かっこいい!」とほめると得意げな顔を見てくれる姿もありますよ。小さいお友だちと一緒に過ごす中で少しずつお兄さんお姉さんの気持ちが膨らむように関わっています。

～次はすみれさん!自分でできるようになったことに自信をもってまた一つ大きくなってほしいとおもいます。～

(お散歩にいこう!)

お友だちと手をつないで歩くことを楽しんでいます。寒い季節から少しずつ暖かさも増してくる季節です。たんぽぽのお友だちと手をつないで歩くこと以外に大きいお兄さんお姉さんと手をつないでお散歩に出かける機会も作っていきたいと思います。春をみつけることもできるといいなーと思います。

